



●令和7年3月・4月の活動予定 ※ 活動可否の連絡に関して：原則、小雨決行。中止の場合はグループメール（am7時頃）で連絡します。

- 1) 3月9日(日) 9時半～14時 ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：景観保全型落葉広葉樹林地（桜の里山）を目指して
 - ・作業場所：いっしんどう広場（山の上桜里山）,
 - ・作業内容：桜苗木の植樹、植樹木への支柱立て、
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、竹ノコ、剪定バサミ）、飲料水、お弁当、その他必需品
 - 【持参器具】救急箱、シート、作業旗、スコップ、シュロ縄、杉皮、記名板、記名杭、マジックペン、AED、カナデコ、支柱用竹材
- 2) 3月23日(日) 9時半～14時 ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：森の資源の有効利用
 - ・作業場所：中尾根入口（中尾根作業所）
 - ・作業内容：チップ造り（ウッドチップパーの運転実習）、苗畑の除草と土壌改良
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ）、飲料水、お弁当、その他必需品
 - 【持参器具】ウッドチップパー、草取りカンナ、シート、斧、薪割り台
- 3) 4月13日(日) 9時半～14時 ・集合場所 池の下倉庫
 - ・作業目的：景観保全型落葉広葉樹（かぶと虫の喜ぶ林）を目指して
 - ・作業場所：道場丸エリア（かぶと虫の林）・道場丸広場
 - ・作業内容：刈払機の運転実習・笹刈り、刈草・笹等の片付け、広場内の植栽選定
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、ナタ、カマ、剪定バサミ）、飲料水、お弁当、他
 - 【持参器具】刈払機2台、燃料、工具、救急箱、AED、シート、作業旗、
- 4) 4月20日(日) 13:30～16:30 ・集合場所 日の峰自治会館
 - ・作業内容：瀬上さとやまのりの会 会員総会（親睦会含）
- 5) 4月27日(日) 9時半～14時半 ・集合場所：池の下倉庫
 - ・作業目的：景観保全型落葉広葉樹（山の上桜里山）を目指して
 - ・作業場所：いっしんどう（山の上桜里山）・広場内
 - ・作業内容：桜植樹木へのマルチングと育成環境の整備、山の上桜里山の植樹木の活着確認、支柱くれ広場内笹刈り・植栽剪定（ヒサカキ）
 - ・持ち物：常備具（手ノコ、剪定バサミ、ナタ、カマ）、飲料水、お弁当、他
 - 【持参器具】救急箱、シート、支柱材、シュロ縄、杉皮

次回記録 尾崎, 押木 (知), 河野, 小嶋, 小松 です。リレートークは尾崎氏。

原稿の締切りは令和7年4月29日(月)小宅氏迄宜しくお願いします。

【活動日誌】抜粋（会員にはすでにメーリングリストで詳細共有しています。）

- 令和7年1月11日(土) 晴れ 新年を迎え 作業の安全 各会員の健康祈願（役員代表3名）
- ◎作業地の中心となるいっしんどう広場にてオオシマザクラ林に向かい、作業の安全祈願、各会員の健康を祈念する◎管理ヤードに設置されるウッドチップパー保管庫の地盤等を確認。具体的に購入予定物品打合せ。
- 令和7年1月12日(日) 曇り 自然体験教室現地地下見後準備 新年会風懇親会

作業時間：9時半集合 集合場所：公田竹林西駐車場・参加者 作業参加者12名 新年会参加者11名

- ・作業目的：身近な自然、竹林の健全化、再生を目指す
- ・活動内容：竹林の最奥の傾斜地にて伐採、整理。苗木の植樹支柱用に束ねて再利用を図る。
- ・新年会 12時半から「ゆず庵」にて新年親睦会を行う。会費2千円。

次回活動予定は 1月26日(日) 公田竹林にて2月1日(土) 栄区主催自然体験教室の準備。

●令和7年1月26日(日) 晴れ 9:30~11:20 参加者：14名 ウッドチップー搬入有志(7名)

- ・集合場所：公田竹林裏西駐車場 ・作業目的：栄区主催自然体験教室(参加予定：8家族, 児童10名, 大人9名, 計19名)の準備作業・午後はウッドチップー引き取り、管理ヤードへ搬入。
- ・活動内容：①作業エリアの選定(4ヶ所)、作業台(玉切り台)15ヶ、薪割台2ヶ)、箸作り用小幅竹材、約30組、ポックリ用竹材 約15組、花立て用竹材 一輪挿しができる太さの竹材、数本と枝先20cm長の笹 約10束踏み竹、又は花鉢用竹材数本などを班別に分かれ作業(説明渡邊)②当日の竹林作業エリアへ行き作業区分ごとの伐採竹や注意事項を全員で確認(説明渡部)③上記準備品は区役所倉庫前に搬入。④ウッドチップー引き取りは、管理ヤードへの搬入(有志6軽トラと自家用車2台で金沢区幸浦の西濃運輸(株)横浜南支店へ行き受領し、管理ヤードの保管庫に収納。



竹細工作業用材料準備



花瓶用 竹材枝 剪定



竹林 伐採エリアの確認

●令和7年2月1日(土)(臨時作業) 晴のち曇 9:00~14:00 集合場所：公田竹林

参加者：会員15名(竹細工から参加者1名) 栄区役所3名 見学者1名

受講者：6家族(児童9名、保護者7名 全員16名)

作業場所：公田ニーズランド裏竹林・栄区役所4F

作業目的：栄区主催自然体験教室の開催

—体験を通して身近な自然に触れ、内なる自然の目覚めの一助を目指した体験教室—

活動内容：・会員は渡邊副部長から本日の作業内容の説明準備。9:30までに受講者に装備品を貸与し教室を開講・区役所からの自己紹介と挨拶、佐谷会長の挨拶、渡邊副部長から「身近な自然の現状など」のわかりやすく説明を受ける。「竹は昔から人間にとって有用な大切な存在であり、ザルや籠の生活用具や家の塀や壁に使用されてきた。筍は食用になり、成長が早く、1日で30cm位伸びる。生長点は各節の所にあり、50~60か所ある。一つの節で1日5mm伸びると全体で20~30cm伸びることになる。竹は5~6年で黄色がかり、7~10年で灰色に変わる。今日は皆さん自分で竹の伐採をしていただきます。」・竹林伐採作業は4班に分かれて指定エリアへ行き実施した。各エリアでは部員から伐採竹の選定、倒す方向の確認、倒れるときの声掛け等、安全に注意することを学び、受講者一人ひとり実際にのこぎりを使い伐採体験。伐採後は枝落としをし、枝落とし後の竹は二ひろ3m位に切断し、所定の場所に整理。・10:40頃に伐採体験を終了し、栄区役所に向い、11:頃 区役所に到着。竹細工教室を開催。・渡邊副部長から作業順序の説明と安全に関する注意があり、班別に工作造りに入る。

製作品目：箸→ポックリ→その他(筆立て、コップ、踏竹、花鉢、リース等)など

班分け	伐採実習部員	竹細工教室部員	受講者
浅見班	浅見、押木満、	浅見、押木満、小嶋	1班2家族4名
石渡班	石渡、長谷川、河野	石渡、長谷川、河野	2班1家族4名

佐谷班：佐谷、徳井、押木知	佐谷、徳井、押木知	4班1家族4名
竹内班：竹内、石橋、小松	竹内、石橋、小松	3班2家族4名

伐採実習の安全管理者；1, 2班は渡部副部長、3, 4班は渡邊副部長

ドリル担当・ポックリ、リースその他作成指導：渡部副部長、一輪挿し・コボウキその他作成指導：渡邊副部長、渉外担当（見学者・区役所との折衝、写真）：小宅部長

・作業状況：幼児のいる班では部員がかかりきりになって指導や見守りをした。左利きの方から伐採時の体勢の取り方や竹細工の時ナイフの使用に不便さを感じたとの意見があった。全体的に指導をよく聞き安全に作業ができた。12：30頃工作は終了し散会した。部員は後片付けと清掃を済ませ、その場で食事、本教室が無事に終了したことを報告。



準備と打合せ



みんなでラジオ体操



伐採体験



しっかりポイントを聞いて手づくり完成！！

・振り返り：「竹馬を作りたかった」来年は11、12月頃実施するようにしてほしいなどの声があり

寄合事項：・次年度事業計画について渡邊副部長から概要の提案。

①桜の植樹、②道場丸広場の整備、③ウッドチップを使用した散策路保全 など

●令和7年2月9日（日）晴れ 9：00～14：20（定例作業） 集合場所：池の下倉庫

参加者：会員10名 ポラ塾生8名（男性3名、女性5名）、レンジャーズ7名（男性3名、女性4名）

事務局：中塚、中山 NORAスタッフ2名（道具運び含む）

作業目的：景観保全型広葉樹林地を目指して「ポラ塾生とレンジャーズの実習を兼ねて」

作業場所：いっしんどう広場：①山の上桜里山地区、中尾根散策路：②谷戸の子供教室開催エリア付近

作業内容：ポラ塾生・レンジャーズ受講生の体験実習の指導、山の上桜里山への植樹準備作業（地拵、整地、片付け、穴掘り）、受講生の伐採実習指導

活動内容：9：00 渡邊副部長から部員に作業内容の説明があり。必要器具の準備（ポラ塾生8名分を含む）渡部副部長から植樹地の穴掘り30か所の設定につき説明があり。渡部、佐谷、三島3名は先行出発。9：30ポラ塾生の受け入れ（中山）ラジオ体操、渡邊副部長から本日の作業内容説明後、相互に自己紹介後植樹地へ移動

レンジャーズはいっしんどう広場に10：00に集合。全員そろったところで渡邊副部長から本日の作業並びに実習内容を説明。ポラ塾生は山の上桜里山地区で渡部副部長から穴掘りの説明を受け一人当たり2～3か所の穴掘りを行う。（担当部員は渡部、佐谷、三島）。レンジャー班は谷戸の子供教室開催エリア付近で欠損木、弱小木の伐採を行い1m長での玉切り行い、弱小木と一緒に整然と整理。（担当部員は石橋、石渡、小松、谷村、長谷川）

11：45両作業終了、受講生には3月9日実施予定の桜植樹祭のお誘いと樹林地会員応募のお願いをしました。受講生は現地でわかれ、部員はいっしんどう広場にて昼食。

寄り合い連絡事項：

・ウッドチップについて本日の作業内容と次年度事業計画につき協力依頼、意見を募る

・桜の植樹とその後のケアに2～3か月を要する。

・ポラ塾生の受け入れや対外教室の対応がある。

・7～9月の猛暑季早出と通常時簡混合の実施検討。

・活動エリアは中尾根と道場丸広場。

・ヒヤリハット トゲのある植物で切り傷あり。患部の水洗い、消毒、バンドエイドにて処置。その後有志によりロイヤルプロからプラ敷板の引き取りをし、管理ヤードで敷設した。



植樹地の地拵え



穴掘り



弱小木の伐採



付設したプラ敷板

●令和7年2月23日(日) 晴れ 9:30~13:00 集合場所: 池の下倉庫 参加者: 11名

作業エリア: いっしんどう広場下側(瀬上池側)「山の上桜里山地区」

作業目的: 景観保全型広葉樹林地を目指して

作業内容: 3/9 山の上桜里山植樹祭の準備作業

- ・植樹地より倒木、刈草、刈り笹等の片付け・植樹木への支柱くれの実習(渡邊班)
- ・玉切り記名板作り、竹材を使った記名用杭づくり(渡部班)

活動内容: 9:30 全員で本日の作業器具類を机の上に用意し、ラジオ体操後、渡邊副部長から作業内容の説明があり、分担をした後「山の上桜里山地区」へ移動。10:00 作業エリアにて作業開始。植樹地の整理(渡邊, 浅見, 石渡, 小宅, 小松, 佐谷, 竹内, 谷村) 植樹用地の倒木、刈草、刈笹類を両側へ移動整理し、穴の深さを50cmに確保し穴の中の毛根を除去。整理後支柱杭の作り方(支柱くれ)を渡邊さんから伝授され各人で実践した。桜と同一方向に1本の支柱竹を埋め込む。桜に杉皮を巻いて支柱竹に縛る。もう1本の竹を斜めの方向に埋め込み支柱竹と交差させ縛る。記名板作り(渡部、徳井、三島) 記名板を3種類(竹筒、玉切り円形、玉切り楕円形)作成し、皆の意見を聞いたところ「玉切り楕円形」が良いとの意見が多数。その他竹材記念碑杭2個作成。11:頃休憩時間を入れ、12:頃作業終了。池の下倉庫で昼食。

寄り合い連絡事項

- ・次年度日程関係: 会員総会 4/20(日) 12:~17: 日の峰自治会館貸館予定、自然体験教室 12/13(土)、受託業務散策路草刈り(臨時) 6/14, 8/9、10/18 各土曜日予定、ボラ塾、谷戸教室 7/13, 10/12、11/9、2/3 各日曜日・4/20 会員総会前に作業地の視察の件はなしとし、各部会間交流をメインに参加を募ります。・植樹苗木の受け取り要員の選定・保管場所・保管方法については佐谷さんと小宅さんが担当することになりました。保管場所はいっしんどう広場入口付近、日時詳細は後日連絡とする。・3/9(日) 植樹祭悪天候の時の連絡方法(事務局・メーリング・個々)は役員で対応する。・山の上桜里山エリアのヤマグワ伐採の件は南部公園事務所に要請、23日時点で業者により伐採が完了済みです。・栄区森づくり関係団体交流会 3/19(木)の件は佐谷さんと小宅さんが出席する。・人事関係で小向さんは家庭の事情で退会、小松さんは会計を辞任したいとの申し出。
- ・ヒヤリハット事項★本日の作業中、のこぎり、なたの紛失あり。お互い注意!!



いっしんどう広場下「保全活動中」 植樹の地拵え 穴掘り 廃材を使って記名板づくり 作業はいろいろ

◆編集後記

今回の編集は大変に苦劳いたしました。2月半ばより、風邪をひき激しい咳と発熱の中の作業でした。幸いにも症状は回復に向かい編集最終仕上することが出来ました。皆様もご注意ください

押木満雅